

## 月刊 MARUSHO

2018年 12月号

丸庄発、選りすぐりの情報をお届けします。



今年もあとわずか、丸庄は年内27日まで、年始は7日から営業しております。

今年の年越しは  
足立区で過ごしてみても  
いかがでしょうか？

## 除夜の鐘がつける西新井大師

関東厄除け三大師の1つの西新井大師(正式名:西新井大師總持寺)。足立区にお住まいの方なら一度は初詣に行ったことがあるかと思います。丸庄の社員も年明けに必ずお参りしています。由来は、弘法大師空海が悪疫流行に苦しむ民を見て、自ら祈願し平癒させたとされており、家内安全、厄災消除を祈る民衆祈願の場として有名です。延命水洗地蔵には十種類の福徳を授けるとされ、特に寿命長遠の功德があると信仰を集めているそうです。除夜の鐘は1月1日0時より始まり、人数制限がなく並べば全員鐘をつくことができます。鐘をついたことがない方、今年厄年の方、いつもと違った初詣を経験されたい方は、訪れてみてはいかがでしょうか？



昨年の来場者:45万人(3日間)

住 所:東京都足立区西新井1-15-1

アクセス:東武大師前駅から徒歩5分 駐車場:なし

## 何度もテレビで紹介されている千住のそば屋さん

【創作そば:そば助】

蕎麦の麺は、石臼でひいた十割そば。だしは、お店の看板にも書いてある「究極の塩だし」で、だしと塩のみで作られた醤油を一切使わないもの。そばをおつまみとして食べられるので、メにも一軒目にもオススメです。

住 所:東京都足立区千住2-4ワタナベビル1階

アクセス:北千住駅から徒歩5分

## 【田舎そばの名店:千寿竹やぶ】

少し幅広に切られた薫り高い田舎蕎麦はモチモチとしていて辛味大根にとても良く合います。子供連れでも安心して行ける本格的はおそば屋さんです。十割そばでも喉ごしが良いのでスルスルとどンドン食べ進んでしまいます。季節のメニューやお酒や肴も充実しているので、ランチも夜も訪れたいお店です。

住 所:東京都足立区千住河原町7-12

アクセス:京成線千住大橋駅から徒歩3分

東武スカイツリーライン北千住駅から徒歩約10~12分

## 千寿七福神巡り

北千住にも七福神がいるのはご存知ですか?参拝期間1月1日~7日の7日間の9:00~16:00、御朱印を集めることができます。所要時間は3時間ほどで、



北千住駅西口周辺の神社7箇所を巡りながら旧千住の面影を感じながら歩くことができるコースになっています。毎年、この時期に多くの人が訪れています。色紙は、2,000円。御朱印は200円になります。お散歩にいかがでしょうか？

丸庄情報だけでなく、北千住・足立区のお得な情報をFacebookで掲載しています。

励みになりますので、皆さんの

いいね! をお待ちしております!





## 社名の由来の豆知識【師走編】

いよいよ、師(僧)が走ると書く、師走に突入です。1月に目標を立てた方、目標は達成できそうでしょうか？ 私は、今から間に合うか危ういです…。今回は、年末にちなんだ企業の名前の由来をご紹介します。

### 創業者の命名と違った社名 ～株式会社ダスキン～

お掃除のプロとして有名な「ダスキン」ですが、創業者鈴木清一(すずきせいいち)の命名通りであれば、「株式会社ぞうきん」になってしまう予定でした。それを懸



念に阻止したのは、「働きさん」と呼ばれる社員でした。「そんな社名では格好悪くて名刺も出せない」「嫁がこない」と一斉に社長に懇願したそうです。社長は「世の中のためにある会社」という精神から、自分の汚れただけ相手をキレイにする「ぞうきん」という名前では何が恥ずかしいのか、困惑したそうです。現社名の「ダスキン」の案を提案した人は、会長？社員？現在ははっきりしていないようですが、「dust(ほこり)」「ぞうきん」を足して2で割った造語の名案で、社長の思いを汲み、顔を立てながら、社員の賛同も得られる社名になったそうです。

### 紀伊国屋さんから改名 ～株式会社紀文食品～

年末年始のお世話になります、紀文の蒲鉾。日本一の商人を目指して雪深い山形から若干15歳で上京した創業保井邦人(ほあし くにひと)は、1938(昭和13)年、25歳の誕生日に八丁堀に「山形屋米店」を開店。この屋号はもちろん、出身地である山形からつけまし



た。その後、翌年には日中戦争で米が販売統制されたため商売が途絶えましたが、苦勞の末、多くの人の援助も受けて、築地場外に果物販売を開店し、屋号を「紀国屋」としました。商売が進むうちに、保井さんはお客が自分の店を「紀国屋さん」と「さん」づけて呼んでいるのが気が付きました。根っからの商人である創業者はお客さんに自分の店を「さん」付けて呼ばせるのは申し訳なく思い、屋号変更することにして、紀国屋の「紀」を残し、そこに妻「文子」の文の字を加えて「紀文」としたそうです。その後、魚河岸に拠点を設け、海産物卸売りを経て、日本古来の水産練り製品と運命的な出会いを果たします。やるからには日本一の蒲鉾屋になると大きな夢を胸に製造に挑戦して行ったそうです。

### 「不二」は日本のシンボル富士山 ～株式会社不二家～

注文したクリスマスケーキを食べたのは不二家でした。「不二家」の起源は1910年(明治43年)、創業・藤井林右衛門(ふじいりんえもん)が横浜の元町に洋菓



子店を開いたときにさかのぼります。「不二家」の社名は創業者の藤井姓にちなむと共に、日本のシンボル富士山を意味を持たせて、日本一の洋菓子店でありたいと願いを込めたものでした。このとき「富士家」ではなく、「不二」の文字を当てるアイデアを出したのは、創業者の妻だったとも義弟とも言われていますが、「2つとない存在に」という意になる「不二家」の当て字が気に入って名付けられたそうです。

ニッチな情報を毎週水曜日配信中心! ▶ [週刊marusho](#)

## 他社のブースと差をつけたい方必見!

# 集客カプセル

まるカタ Vol.8  
P.43に掲載

ガチャポン仕様で、ブースのノベルティ配布や店頭のイベントの景品、会社の忘年会でも、使い方によって展示会だけでなく、幅広くご使用いただけます。「何か、パンチが欲しいな」と思っている方ぜひ、この機会にご検討ください!

**販売促進に効果絶大!**  
**つい回したくなること**  
**間違いなし!**



空カプセル  
(赤/緑/青/黄色)

詳しいご質問・お問い合わせは弊社営業担当まで。

**Tel. 03-3881-2131 (代)**



専用コイン

### 集客カプセル

1台: **¥26,500**

サイズ: H520×D370×W320 mm  
本体色: ホワイト  
重さ: 4.3 kg  
対応カプセル: 48 mm / 50 mm  
カプセル収容数: 最大100個(50 mm)  
最少ロット: 1台  
最短納期: 7日  
※電源不要  
※専用コイン100枚・空カプセル100個付属  
※カプセルの中身に関しては別途ご相談を承ります。

